

令和6年 第2回

区づくり推進横浜市会議員会議

議事

令和6年度個性ある区づくり推進費の執行計画について

令和6年6月11日

港 南 区

総括説明書

1 港南区予算 区分別総括表

(単位：千円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増△減
自主企画事業費	107,672	106,232	1,440
統合事務事業費	48,216	51,603	△3,387
区庁舎・区民利用施設管理費	816,294	797,450	18,844
合 計	972,182	955,285	24,944

2 港南区予算 内訳

(単位：千円)

区 分	予算額 (前年度)	説 明
自主企画事業費	107,672 (106,232)	主な事業
1 安全・安心のまちづくり	21,726 (21,261)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強いまちづくり事業 ・安全で快適な生活推進事業 ・安全安心まちづくり推進事業
2 子育てにやさしいまちづくり	19,184 (20,931)	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年みらい応援事業 ・「切れ目のない」子育て情報発信事業 ・あったかデジタル港南推進事業
3 見守り・支えあいのまちづくり	13,879 (14,794)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉保健活動推進事業 ・障害者いきいき生活応援事業 ・地域カステップアップ事業
4 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり	17,319 (15,607)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康横浜21@こうなん事業 ・ポジティブシニア応援事業 ・地域スポーツ応援事業
5 住み続けたいまちづくり	35,564 (33,639)	<ul style="list-style-type: none"> ・うるおいのある美しい街づくり事業 ・歩行者サポート事業 ・港南区地球温暖化対策推進事業 ・みんなでつくるふるさと港南事業 ・わかりやすい情報提供事業 ・区役所サービス向上事業

区 分	予算額 (前年度)	説 明
統合事務事業費	48,216 (51,603)	
統合事務費	26,445 (30,636)	局が定めた一定の条件に基づいて執行する事務費（生活保護事務費などの事務経費）
統合事業費	21,771 (20,917)	自主企画事業費から分離した各区に共通する事業
区庁舎・区民利用施設管理費	816,294 (797,450)	
区庁舎等	166,925 (156,075)	総合庁舎 土木事務所 区民活動支援センター 行政サービスコーナー（2か所）
地区センター等	197,498 (194,687)	地区センター（5か所）・スポーツ会館（1か所）
青少年施設	8,806 (8,603)	こどもログハウス（1か所）
公会堂	47,691 (47,197)	（1か所）
区民文化センター	149,358 (148,043)	（1か所）
老人福祉センター	82,650 (81,844)	（1か所）
コミュニティハウス	93,988 (92,954)	（7か所）
区スポーツセンター	47,342 (46,011)	（1か所）
区庁舎・区民利用施設修繕費	7,164 (7,164)	
その他	14,872 (14,872)	国際交流ラウンジ（1か所） 遊び場（7か所）

令和6年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業費主要事業

港 南 区

〈備考欄〉

デジタル：「あったかデジタル港南」の実現に向けた取組

1 安全・安心のまちづくり

【21,726千円】

地震や風水害への対策、災害時要援護者の支援、食品衛生やペットの相談、防犯・交通安全の推進に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>1 災害に強いまちづくり事業</p> <p>R6 予算額：12,106 R5 予算額：12,106 増△減： 0</p> <p>《防災5箇条》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合おう！家族の連絡どうするの？ ・備えよう！最低でも、食料、飲み水3日分 ・圧死から身を守ろう！家具の転倒防止と耐震対策 ・避難時は！電気・ガスの元栓切って ・地震だ！となり近所に声かけて、まずは「いつとき避難場所」 <p>*トイレパックも忘れずに！</p>	<p>子育て世帯を含む幅広い世代に向けた広報、啓発等を通じて地域防災力（自助・共助）の向上を目指すとともに、災害対策本部機能（公助）を強化</p> <p>1 地域防災力の向上 【9,456千円】</p> <p>(1) 地域防災拠点の機能強化</p> <p>ア 地域防災拠点訓練の推進や運営に関する情報共有を図るため、「地域防災拠点運営委員会連絡協議会」を開催（5月28日、令和7年3月予定）</p> <p>イ 地域防災拠点の初任運営委員長向け研修の実施（6月25日）</p> <p>ウ 拠点資機材の点検、修繕等（通年） 追加で用意する備蓄品を保管するため、拠点以外の場所に区独自に倉庫を設置（8月予定）</p> <p>エ 防災ライセンスリーダーやアマチュア無線等の関連団体と連携した地域防災拠点訓練の推進（9月～11月予定）</p> <p>オ 拠点向けHUG体験会の開催（3拠点予定）</p> <p>(2) 防災関連団体の支援</p> <p>ア 港南区在住の防災ライセンスリーダーを対象にしたフォローアップ講習を実施（6月23日 港南台第一小、6月30日 永野小）</p> <p>イ 港南区防災ライセンスリーダー連絡会令和6年度総会を開催し、情報共有や拠点との連携を推進（6月19日）</p> <p>ウ アマチュア無線港南支部総会の開催支援（7月予定）</p> <p>(3) 事業者との連携強化</p> <p>ア 「防災対策連絡協議会」を開催し、区内の関係機関、地域、民間企業等との情報共有や連携を推進（6月26日）</p> <p>イ 発災時における鉄道事業者の連携、連絡体制確立のため連絡会議を開催（5月14日）</p> <p>(4) 広報・啓発の促進</p>	<p>総務課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>ア 「広報よこはま」によるタイムリーで分かりやすい広報啓発（年6回予定）</p> <p>イ X（旧 Twitter）など SNS を活用した広報・啓発の促進（年20回予定）</p> <p>ウ 区役所ひまわりスクリーン等で啓発用動画を放映（通年）【新規】</p> <p>エ 区民の防災・減災意識向上のために防災講演会を開催（下期予定）</p> <p>オ 在宅避難の啓発 （ア）「在宅避難啓発リーフレット」を各種イベントや地域で積極的に配布（通年） （イ）「広報よこはま」やホームページ、拠点訓練・出前講座等、様々な機会に在宅避難の重要性や食料、トイレパック等の備蓄、家具の転倒防止対策等の備えの必要性を広報（通年）</p> <p>2 災害対策本部機能強化 【1,750千円】</p> <p>（1）訓練を通じた区職員の災害対応力強化 ア 大規模地震による被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施（10月、令和7年2月予定） イ 区庁舎における震災初動対応訓練の実施（4月23日、10月、令和7年1月予定） ウ 区職員による風水害時避難場所開設訓練を実施（6月3日 港南地区センター）</p> <p>（2）備品整備等による本部機能強化 <u>ア 防災用タブレット導入（14台、6月予定）【新規】</u> <u>イ 機動的な災害対応を目的とした防災公用車の導入（8月予定）【新規】</u></p> <p>3 子育て世帯向け防災啓発 【900千円】</p> <p>（1）防災啓発行事の開催 ア 次世代の担い手への啓発として、「横浜市避難ナビ」や「港南区防災ガイド【中学生編】【小学生編】」等を活用した出前授業を実施（6月21日 芹が谷南小） イ 小学生親子を対象とした市民防災センター見学等の啓発イベント「ひまわり防災イベント」を港南消防署との共催で実施（7月30日、8月1日） ウ <u>子育て世帯の防災啓発を目的とした防災教室の開催（通年）【新規】</u></p> <p>（2）<u>防災啓発資料の作製・配付</u> <u>こどもが遊びながら楽しく学べる防災啓発パンフレットの作製・配付（12月予定）【新規】</u></p>	
2 災害時も地域で見守り推進事業	<p>いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の取組を支援</p> <p>災害時要援護者支援に取り組む地域と協定を締結し名簿の提供を行うほか、次の事業を実施</p>	福祉保健課 総務課 高齢・障害支援課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) 長寿動物の飼い主表彰式 犬猫等の動物を長年飼育してきた飼い主を、他の飼い主の模範として表彰（10月予定）</p> <p>(3) 動物連絡会との協働 港南区動物連絡会（獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等）との協働による、啓発用リーフレットの作成等</p> <p>3 災害時のペット同行避難支援 【230千円】 災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペット同行の避難訓練を支援</p> <p>(1) 地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難訓練を提案（5月28日）</p> <p>(2) <u>ペット同行避難の啓発</u>（通年） ア パネル等を活用した啓発展示会の開催（9月、令和7年1月 区民ホール等 予定） イ 獣医師会と協働で作成した、災害時ペット手帳、動物病院マップを活用した啓発 ウ <u>地域防災拠点訓練において、講話、パネル展示、同行避難訓練等の支援</u> エ <u>地域防災拠点にペット同行避難受付セットを配布及び講義（4か所 12月予定）</u></p> <p>4 ハチ対策事業 【20千円】 (1) ハチの種類や巣の見分け方についての啓発 (2) 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で防護服及び駆除機材の貸出 (3) ハチ等の衛生害虫やネズミの相談対応</p>	
<p>4 安全安心まちづくり推進事業</p> <p>R6 予算額：7,200 R5 予算額：6,800 増△減：400</p>	<p>「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進 さらに、地域や学校と協力してスクールゾーンを中心とした子どもの安全対策を推進</p> <p>1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【390千円】 交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開</p> <p>(1) 総会（5月17日） (2) キャンペーン（7月、12月予定） (3) 安全安心まちづくり旬間出発式（10月予定） (4) 年末年始特別警戒出陣式（12月予定） (5) 港南区安全安心まちづくり表彰式（令和7年3月予定）</p> <p>2 地域防犯活動の推進 【4,087千円】 (1) 自主的な防犯活動支援 ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成</p>	<p>地域振興課</p> <p>自主防犯活動</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果的に行えるよう支援</p> <p>イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パトロールを実施（10月～12月予定）</p> <p>(2) 子どもの見守り安全対策</p> <p>ア 防犯寺子屋(出前防犯講習)（4月～12月予定） 地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施（21校、計50回予定）1年生は全21校で実施予定</p> <p>イ 地域子どもの安全対策協議会の実施（6月～7月予定） 区内小学校（21校）に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」の事業に補助 (ア) 地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望方法説明及び補助金交付説明会を実施（4月26日） (イ) 協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施</p> <p>3 交通安全対策 【1,898千円】</p> <p>(1) 高齢者の交通安全対策 高齢者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけでなく、地域で「事故を起こさない」「事故を起こさせない」交通安全の担い手となれるよう、交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援</p> <p>ア 港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会（5月31日）</p> <p>イ シルバードライビングスクール（9月12日 京急上大岡自動車学校）</p> <p>ウ 高齢者交通安全教室（10月16日 京急上大岡自動車学校）</p> <p>エ シルバーリーダー養成研修会（11月予定）</p> <p>オ 交通安全シルバーフェスタ（12月3日）</p> <p>カ 区研修会（令和7年2月7日）</p> <p>(2) スクールゾーン対策 「スクールゾーン」の路面標示や電柱巻標識の設置、老朽化した通学路標識の撤去など、児童の交通安全対策を進めるとともに、港南警察及び港南交通安全協会が実施する「はまっ子交通安全教室」に協力</p> <p>4 港南ひまわり83運動の推進 【825千円】 <u>地域住民に対し、小学生が登下校する時間（午前8時・午後3時頃）での外出を呼びかけ、子どもたちの見守りを推進するため、各種団体や関係行政機関と連携し、イベント等で83太郎（マスコットキャラクター）と共に、啓発活動を実施（通年）</u> 【啓発活動：83太郎参加】</p>	<p>団体への補助</p> <p>各小学校地域子どもの安全対策協議会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	4月 8日 春の全国交通安全運動キャンペーン 4月 27日 坂のまちのフェスティバル（日野南連合） 4月 29日 日野こどもふれあいまつり（日野連合） 5月 5日 こどもの日フェスタ（野庭住宅連合） 5月 19日 港南メディカルフェスティバル 2024	

2 子育てにやさしいまちづくり

【19,184千円】

青少年の活躍の場の提供、出産前から学齢期まで一貫して情報発信する仕組みづくり、デジタル化の推進に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>5 青少年みらい応援事業</p> <p>R6 予算額：6,620 R5 予算額：6,520 増△減：100</p>	<p>子どもたちが地域で健やかに成長できるよう、地域で活動する団体等を支援するとともに、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう応援する事業を実施</p> <p>1 港南区地域で育て子どもたち事業 【750千円】 子どもたちが地域に愛着を持ち、健やかに成長するための事業への補助（通年）</p> <p>2 港南区青少年活動事業 【420千円】 港南区子ども会連絡協議会、港南中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会が実施する事業への補助（通年）</p> <p>3 子どもゆめ応援講演会 【460千円】 子どもたちが夢や目標を持ち、それに向かって努力することの大切さを伝え、将来について考えるきっかけとなるような講演会を開催（令和7年2月予定、港南公会堂）</p> <p>4 港南区青少年文化スポーツ活動区長表彰 【240千円】 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績をおさめた区内の児童・生徒を表彰（通年）</p> <p>5 ひまわりミュージックフェスタ 【200千円】 子どもたちが夢と希望を持ち、仲間との交流を通して互いに認め合う心を育むことを目的として、港南区内の小中学生に演奏・合唱の発表会の場を提供（令和7年1月18日 港南公会堂）</p> <p><u>6 こうなん子どもゆめワールド 【4,000千円】</u> <u>こうなん子どもゆめワールドの開催を支援し、次代を担う子どもたちが夢と希望を持ち、主体性と創造性を持ちながら活動できるよう、地域における異世代・国際交流の場を提供</u> <u>6年度はデジタルを活用してリアルの会場に出向かなくとも「誰でも・どこからでも」楽しむことができるメタバース空間の第2会場を併設予定</u> (11月2日 港南ふれあい公園)</p> <p>7 ひまわりフェスタ 【550千円】 「ひまわりフェスタ」として、港南中央駅周辺施設でイベントを同時期開催（10月～11月予定） ひまわりフェスタの効果的な周知や魅力度の向上に向けた取組を実施【拡充】</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区地区連合町内会への補助</p> <p>港南区子ども会連絡協議会、港南中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会への補助</p> <p>こうなん子どもゆめワールド実行委員会への補助 デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>6 ひまわり交流事業</p> <p>R 6 予算額： 955 R 5 予算額： 732 増△減： 223</p>	<p>青少年の健全育成やふるさと意識の醸成、地域の活性化を図るため、宮城県大崎市との相互交流を行っている「ひまわり交流協会」及びその活動を支援</p> <p>1 相互のシンボルであるひまわりの普及 区民、自治会町内会、保育園・学校等にひまわりの種を配布（4月～5月）</p> <p>2 ひまわり生活体験交流の実施 <u>夏休みの3日間、港南区と大崎市の児童（小学4～6年）が毎年交互に相手都市を訪問</u> <u>6年度は、5年ぶりに大崎市の児童を横浜市で受け入れる機会となるため、運営に携わる地域の皆様とともに、港南区や大崎市への深い愛着を感じることができる相互交流を実施（7月31日～8月2日）</u></p> <p>3 相互交流の促進 大崎市と港南区の交流をPRするため、大崎市三本木ひまわり交流協会と協力して「こうなん子どもゆめワールド」でブースを出店（11月2日） また、区役所1階区民ホールで交流をPRするパネル展を実施（令和7年3月10日～21日）</p>	<p>地域振興課 港南区ひまわり交流協会への補助</p>
<p>7 地域で子育て応援事業</p> <p>R 6 予算額：5,690 R 5 予算額：5,690 増△減： 0</p>	<p>安心して子育てができるよう、子育ての居場所機能の充実、育てにくさを感じる子育てについての相談・啓発事業、困難な問題を抱える家族の支援を実施。また、令和6年度設置のこども家庭センターの取り組みと連動させ、全ての妊産婦、子育て家庭への包括的な支援を地域と一体となり推進</p> <p>1 地域の子育て資源活用事業 【1,715千円】 <u>(1) 地域子育て支援ネットワーク推進事業</u> <u>図書館の読書推進活動と連携し、司書による絵本の読み聞かせ等を通じて、子どもの健やかな育ち、親子の関わりを促し、育児不安の軽減を図る取組を推進。また、地域住民と連携して子育てを見守るネットワークを推進し、子どもの居場所を充実</u> 港南図書館：月2回（原則第2、4金曜日）開催 4月参加者 第1回 10名（こども5名、保護者5名） 第2回 26名（こども13名、保護者13名） 5月参加者 第1回 10名（こども5名、保護者5名） 第2回 14名（こども7名、保護者7名） <u>(2) 港南区南部エリア子育て支援事業</u> 子育て支援に関わっている地域住民を中心に、情報を共有する場、七夕まつり（7月1日）、支援者のスキルアップを図るための研修会（令和7年3月予定）などを開催</p> <p>2 育てにくさを感じる子育て支援事業 【512千円】 養育者がこどもへの理解を深め、良好な親子関係を構築す</p>	<p>こども家庭支援課</p> <p>港南図書館は子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受賞</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>るため、支援者や養育者に対して、ペアレントトレーニング講座を開催（一部 Zoom で開催） 養育者向け講座：年 1 回開催予定 支援者向け講座：年 1 回開催予定 養育者および支援者合同講座：年 1 回開催予定</p> <p>3 子育て世帯支援パワーアップ事業 【701 千円】 (1) DV 等弁護士相談 DV や離婚、親権や養育費等について、弁護士による専門相談を実施（月 1 回予定） (2) 児童虐待防止啓発事業 オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン（11 月）、エリア別会議にて啓発を実施</p> <p>4 0 歳児赤ちゃん教室事業 【1,284 千円】 区内 14 会場（町内会館等）にて、子育てに関する健康教育、情報交換、相談を、地域の関係団体の協力を得て実施（1 歳未満の第 1 子対象、概ね月 1 回開催予定）</p> <p>5 保育所における子育て応援事業 【1,478 千円】 (1) 絵本貸出 地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、公立園で地域の親子等への絵本の貸出事業を実施 (2) 市立保育所保育士による地域育児支援 地域ケアプラザ等と連携した育児支援事業により、地域での育児支援を実施（一部 Zoom 開催） (3) 地域の育児支援用看板更新 区内保育・教育施設において、地域向けの育児支援事業を啓発するための看板の更新 (4) 市立保育所保育士による区内保育・教育施設と連携した子育て支援事業 民間園と連携した、市立保育所保育士によるアウトリーチ型育児支援の実施（年 33 回予定）</p>	デジタル
<p>8 「切れ目のない」子育て情報発信事業</p> <p>R 6 予算額： 4,344 R 5 予算額： 6,379 増△減：△2,035</p>	<p><u>アナログが中心だったこれまでの子育て情報発信を転換し、デジタル技術を活用した情報発信を実施。</u>同時に、紙媒体のほうがより効果的に情報を提供できたり、デジタルでは情報を入手することが困難であったりする場合に備え、デジタルと連動した形で紙媒体での情報提供を実施</p> <p>1 子育て情報のデジタル発信 【3,913 千円】 <u>子育て LINE サービス“with 港南”による情報発信を実施。</u> <u>こども青少年局が構築中の「子育て応援サイト・アプリ（仮称）」の運用開始に合わせ、事業終了を予定</u> <u>子育て世代の妊婦・保護者等がより手軽に子育てに関する情報を入手できるよう、港南区子育てサイト「ここなび」による情報発信は引き続き実施</u></p>	<p>こども家庭支援課 デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 港南区放課後MAP 【100千円】 放課後の居場所に関する情報について WEB サイトと連携させた「港南区放課後 MAP」を発行し、小学校就学時健康診断会場、区役所窓口にて配布（2,500部）</p> <p>3 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 保育所一覧 【250千円】 待機児童対策として、WEB サイトと連携させた保育所一覧を配布することで多様な保育・教育施設の情報等をわかりやすく区民に提供（保育所一覧 6,000部）</p> <p>4 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 幼稚園一覧 【81千円】 待機児童対策として、WEB サイトと連携させた幼稚園一覧を配布することで多様な保育・教育施設の情報等をわかりやすく区民に提供（幼稚園一覧 1,000部）</p>	
<p>9 あったかデジタル 港南推進事業</p> <p>R 6 予算額：1,575 R 5 予算額：1,610 増△減： △35</p>	<p>区民の皆さまに便利になったと感じていただけるデジタル、地域の交流と活動を支えるデジタル、職員も業務改善・効率化が感じられるデジタルの取組の推進</p> <p>1 デジタル講演会 【560千円】 デジタル化の進展に伴い、区民がパソコンやスマートフォン等のデジタル媒体に触れる機会が増えるため、それに伴い発生するリスクの予防を目的とする講演会を高年齢者対象（7月31日）と子供対象（11月17日）の2回開催</p> <p>2 デジタル化推進 【700千円】 区役所業務を効率化し、窓口サービス等の向上を図るため、デジタル機器等を整備</p> <p>3 オンライン法律相談 【315千円】 <u>区民が抱えている問題解決の一助とするため、法律の専門家である弁護士によるオンライン法律相談を実施(年12回)</u> <u>【新規】</u></p>	<p>区政推進課 デジタル</p>

3 見守り・支えあいのまちづくり

【13,879千円】

地域での見守り・支えあい、障害理解の啓発、自治会町内会運営のサポート・地域の課題解決に取り組めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
10 地域福祉保健活動 推進事業 R 6 予算額：3,638 R 5 予算額：3,238 増△減：400	<p>誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、「第4期港南ひまわりプラン」に基づき区民・活動団体・行政等が協力して「見守り・支えあい」の取組を進め、一人ひとりが地域の中でつながり、いつまでも生き生きと暮らせる地域づくりを推進</p> <p>1 港南ひまわりプランの推進 【3,254千円】 港南ひまわりプランに掲げた目標や取組を踏まえた活動を支援・推進</p> <p>(1) 第5期計画の策定 地域との協働により第5期計画を策定【拡充】</p> <p>(2) 区計画の推進 ア 港南区地域福祉保健推進協議会 (7月17日、その他2回予定) プランの進捗状況等について協議・意見交換を実施する場 イ シャベッCiao♪(2回予定) プランの推進に向けて区民による意見交換会を実施</p> <p>(3) 地区別計画の推進 地域と協働するため、地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所が地域支援チームを組み、地区別計画の推進を支援</p> <p>(4) 見守り・支えあいの推進 「見守り協力事業者」によるあいさつや声掛けを通じたゆるやかな見守りが広がるよう、事業者向け通信を発行し意識啓発を実施(9月、令和7年3月予定)また、地域ケアプラザの取組である「ひまわりホルダー」の普及・啓発を支援</p> <p>(5) 活動団体への補助 ア 区計画の内容に沿った活動への補助(港南ひまわりプラン応援補助金) イ 障害者相互間や健常者との交流を深める「港南区障害児・者ふれあいスポーツ大会(通称：交流会)」の開催経費を補助(令和7年1月25日)</p> <p>2 地域ケアプラザ運営推進事業 【200千円】 (1) 地域ケアプラザの円滑な運営の支援 (2) ひまわりホルダーの普及・啓発(再掲)</p> <p>3 災害医療対策費 【184千円】 区内の医療関係団体や災害拠点病院等との意見交換・情報共有を行うとともに、災害医療の訓練を実施</p>	<p>福祉保健課</p> <p>活動団体等への補助 区障害者団体連絡会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(1) 災害医療連絡会議（6月13日、その他1回予定） (2) 災害医療合同訓練（10月5日） (3) 災害拠点病院等との情報受伝達訓練（5回予定）	
11 障害者いきいき生活応援事業 R6 予算額：1,910 R5 予算額：1,740 増△減： 170	<p>障害児者とその家族が地域で安心して生活できるよう、障害理解のための普及啓発、区内障害者施設の活動促進等を通して、地域のつながりづくりを支援</p> <p>1 障害理解啓発事業 【970千円】</p> <p>(1) 障害者スポーツを通じた障害理解の促進 誰もが一緒に楽しめるスポーツ（ボッチャ）大会の開催を通じた障害者と地域との交流促進（2回開催予定）</p> <p>(2) 障害に対する正しい知識の普及と理解の促進 ア ポスター掲示やファイル配布等による啓発 イ 障害理解啓発動画の制作と配信（7月予定） 庁舎内や区内を運行するバス車内で広告（12月予定） 【拡充】 ウ 施設職員等、支援者向け講座の開催（2回開催予定） 【新規】</p> <p>(3) 障害者支援情報マップデジタル版の更新 障害者の日中活動事業所等を掲載した「ほっとまっぷ港南」のデジタル版を更新（通年）</p> <p>2 障害者施設自主製品販売促進事業 【100千円】 障害者施設における自主製品の販売支援 障害のある方による手工芸品やパン・お菓子等の販売会（区役所や民間商業施設等）を通して、地域社会への参加意識や働きがいを感じる機会を提供 (1) こうなん来夢区役所1階展示販売会（通年） (2) 区内商業施設（港南台パーズ、京急百貨店等）販売会 (3) 合同販売会「こうなん来夢マルシェ」（12月予定） (4) 販売促進のための広報活動支援（区ホームページ、地域密着型アプリ「ピアツザ」、X（旧Twitter）等）</p> <p>3 地域交流支援事業 【400千円】 障害児者及びその家族と、地域（地域ケアプラザ、地域訓練会等）とのつながりづくりを目的とした事業（地域交流支援事業）に補助</p> <p>4 精神保健福祉相談事業 【170千円】 精神障害に関する出前講座（6回予定）</p> <p>5 青年学級事業 【270千円】 知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業（青年学級事業）に補助 ア 毎月第1・3火曜日、第2・3金曜日予定</p>	<p>高齢・障害支援課</p> <p>デジタル</p> <p>こうなん来夢運営委員会への補助</p> <p>港南区社会福祉協議会への補助</p> <p>たまり場「ちよいとさわやか」実行委員会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>12 地域カステップアップ事業 ～自治会町内会活動支援、協働による地域づくりの推進～</p> <p>R6 予算額： 7,781 R5 予算額： 9,266 増△減：△1,485</p>	<p>「地域とのつながりづくり」や「いざという時の助け合い」など、自治会町内会の様々な活動がより円滑に進むよう、必要な情報を提供するなど支援を実施 日頃の地域活動への感謝を表すために会長・役員表彰などを実施 新しい生活様式下でも、自治会町内会活動が継続していけるようにICT活用に向けた事業を実施</p> <p>1 自治会町内会運営のサポート 【160千円】 (1) 新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催 現役の自治会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施 (6月1日 区役所 17団体) (2) 補助金個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する個別相談会を開催 (5月11日 区役所 11団体) (3) 自治会町内会区域図更新 各自治会町内会が災害対応や加入促進に使用できる区域図について、変更箇所を調査し、更新発行</p> <p>2 自治会町内会のICT活用支援 【1,350千円】 (1) ICTの活用検討支援 ア ICT活用講座実施委託 引き続き区民活動支援センターと協働で、自治会町内会を対象としたICT活用講座を実施 令和5年度に好評だったLINEの活用講座だけでなく、LINE公式アカウント体験会や横浜市電子申請・届出システムの講座を新たに実施【拡充】(25回) イ ICT活用支援コンサルティングの委託 自治会町内会のICT活用推進を図るため、ICTツールの導入を希望している団体へ支援【新規】</p> <p>3 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催(区長表彰) 【1,474千円】 自治会町内会役員の方々の、長年にわたる地域活動に対する表彰と、自治会町内会長の方々の日頃の活動に対して感謝の意を表す感謝会を同時開催(令和7年3月上旬予定)</p> <p>4 広報物等の仕分運搬 【657千円】 行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の負担を軽減</p>	<p>地域振興課</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>5 協働による地域づくりを進める取組 【749 千円】</p> <p>(1) 元気な地域づくりフォーラムの開催 区全体で協働による地域づくりを進めるため、各地区の取組や情報、次年度の協働による地域づくりの取組の方向性を共有するイベントを開催(令和7年3月予定 港南公会堂)</p> <p>(2) 地域イベント等の活動事例紹介 各地区で行われる地域イベント等の活動事例を取りまとめ、他地区の参考となるよう広報</p> <p>(3) 協働による地域づくり推進協議会の開催 区内で地域活動を行う様々な団体及び港南区連合町内会連絡協議会の代表者が、それぞれの活動や課題について意見や情報を交換する場の開催(12月開催予定)</p> <p>6 地域の課題解決にかかる取組 【3,191 千円】</p> <p>(1) 地域の課題解決にかかる補助金 地域課題の解決等のための地域一体となった取組を支援 地域活動に青少年を取り込むなど、新たな担い手発掘につながる取組も補助対象に追加【拡充】</p> <p>(2) 地域の課題解決に向けたアドバイザー派遣 地域の課題等について、地域活動に関する様々な知見を持つアドバイザーが改善策を提案する等、問題の改善に向けた支援(4月19日～募集)</p> <p>(3) 地域の担い手づくりに関する講演会の開催 地域の担い手づくりに関する講演会を開催 (令和7年3月予定)【新規】</p> <p>(4) 担い手づくりに向けた若い世代への情報発信 港南区子育てサイト「ここなび」を活用し、将来的な担い手づくりに向けて若い世代へ身近な地域情報を発信 【新規】</p> <p>7 地域の人材育成にかかる取組 【200 千円】 <u>地域活動のリーダー育成を目的とした講座「学び舎ひまわり」の卒業生を対象に、交流会を実施</u> (2回開催予定 6月15日、令和7年1月予定) 【参考】学び舎ひまわり 6月受講生募集開始、5回開催予定(9月14日、9月29日、10月12日、11月9日、12月21日) 卒業式(12月21日)は港南公会堂で開催</p>	<p>地域力推進担当</p> <p>連合町内会・地区社会福祉協議会への補助</p> <p>市民局再配当事業にて実施</p>
<p>13 地域カステップアップ事業 ～商店街振興～</p> <p>R6 予算額： 550 R5 予算額： 550 増△減： 0</p>	<p>商店街活性化のために、商店街が開催するイベントの広報などによって、商店街と地域の接点が増えるよう支援</p> <p>1 区の花ひまわりを活用した商店街振興 【350 千円】 「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールを、港南区商店街連合会と共催で開催。商店街や駅などに作品を展示し、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出 表彰式(11月2日)</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	2 商店街イベントの広報支援 【200 千円】 商店街の活性化を目的に開催される各種商店街イベント について、情報誌への掲載等を通して広報面から支援	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>成・配布（11月配布予定）</p> <p>(2) たべよう！野菜</p> <p>ア 中学生の食育講座 朝食を抜きがちな中学生を対象に、正しい食習慣の啓発を実施（7校実施予定）</p> <p>イ 野菜たっぷりパン及び弁当の企画・販売支援 区内障害者施設で企画したパン及び弁当作りを通じて、障害者自身も含め、野菜を摂ることの大切さを考える機会を提供（6月中実施予定）</p> <p>ウ 離乳食スタートごっくん教室 4か月健診受診時に離乳食の進め方についてフードモデル等を使い啓発（毎月2回実施）</p> <p>エ ベジメータ（※）を活用した食生活の改善支援 （※）野菜摂取量を簡単に数値として見える化できる装置 （ア）乳幼児健診来所の親子に対し測定し、野菜摂取について啓発 （イ）出前講座や健康相談時等に活用</p> <p>(3) まもろう！歯</p> <p>ア なかよしブラッシング 子の歯の健康教室として1歳2か月以下の子どもとその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施（毎月1回実施）</p> <p>イ オーラルフレイル(奥地の機能の低下)予防・啓発事業 関係機関や活動団体に啓発媒体を配布し知識の啓発 健口体操のリーフレットと動画を活用し啓発</p> <p>(4) なくそう！たばこの煙 区内活動団体との協働による、世界禁煙デー普及啓発パネル展（5月24日～31日 港南区役所区民ホール）</p> <p>(5) やすもう！しっかり</p> <p>ア 睡眠からはじまるころの健康づくりについてリーフレットなどを活用し普及啓発</p> <p>イ 港南区役所3階健診・検査フロアにて、適切なアルコールとの付き合い方について普及啓発媒体展示</p>	
<p>15 ポジティブシニア 応援事業（旧：高齢者 元気応援事業）</p> <p>R 6 予算額：1,959 R 5 予算額：1,339 増△減： 620</p>	<p>地域の関係団体や福祉・介護・医療に携わる多職種との連携を深め、認知症や介護予防の普及啓発を行い、高齢者が自分らしく安心して生活できる地域づくりを支援</p> <p>1 認知症高齢者の理解と見守り強化 【1,109千円】</p> <p>(1) 認知症啓発バス車内広告の掲載 幅広い世代の方に認知症の方への正しい理解と接し方を啓発するため、世界アルツハイマーデー（9月）に合わせ、港南区内を運行するバスに車内広告を掲載</p> <p>(2) 認知症 VR 体験研修会の開催 <u>認知症の症状を本人視点で体験できる、VR 技術を活用した研修会を中学生向けに開催（12月予定 定員160人予定）</u></p>	<p>高齢・障害支援課</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 生活支援体制整備事業 【400千円】 (1) まちの給水所の支援 熱中症予防を通じた地域交流を促進するため、施設等において飲料水等を提供する「まちの給水所」の協力団体に対して、給水ポット等を貸与 (2) まちの縁側の支援 移動販売やまちの給水所等の人が集う場所にベンチを配置し、屋外での日常的な集い・交流の場を支援</p> <p>3 シルバークラブ応援事業 【450千円】 各地区のシルバークラブに対し、ポッチャを貸与し、誰もが気軽に取り組めるスポーツ・ポッチャの普及啓発を行うことにより、地域での仲間づくりと生きがいづくりを促進 シルバークラブの活性化にも繋げ、シルバークラブ会員の加入促進を支援【新規】 (全15地区に7月貸与予定)</p>	
<p>16 地域スポーツ応援事業</p> <p>R6 予算額：2,950 R5 予算額：2,650 増△減：300</p>	<p>誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及とともに、身近な地域で多世代が楽しめる様々なスポーツ活動を支援し、地域における健康づくりや仲間づくりを推進</p> <p>1 第46回港南区健康ランニング大会 【2,000千円】 健康・体力づくりや地域交流の場として、広く区民に親しまれている1,000人規模の大会を支援(令和7年1月予定)</p> <p>2 港南区内スポーツ事業への支援 【300千円】 地域におけるスポーツ活動を活性化させるため、スポーツ推進委員が行う区内スポーツ事業を支援 (1) 区民が気軽に楽しむことができる、港南区発祥のファジーバレーボールの大会の開催を支援(10月予定) (2) 誰もが気軽に行え、健康づくりにつながる「ラジオ体操」を区内でスポーツ推進委員と連携し普及</p> <p>3 港南区スポーツ協会への支援 【350千円】 区内における多様なスポーツ活動をより一層推進するため、港南区スポーツ協会の各種活動(15種目)を支援 (1) スポーツ普及事業への支援 ア こども水泳教室(5月6日)、こども体操教室(令和7年1月13日) イ 港南区少年野球大会(5月12日～開催) ウ スポーツエンジョイフェスティバル(10月19日) (2) スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行(年1回)や研修の実施</p> <p>4 キッズスポーツ応援事業 【300千円】 <u>放課後キッズクラブを対象に運動の得手不得手に捉われず、誰でも参加することができるスポーツ体験会を開催(6月：対象団体を募集、9～11月：体験会を実施)【新規】</u></p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区健康ランニング大会実行委員会への補助</p> <p>港南区スポーツ推進委員連絡協議会への補助</p> <p>港南区スポーツ協会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(3) 区民利用施設への書類配送 区民利用施設への情報提供や施設間の情報交換のための書類配送業務を実施（通年）</p> <p>3 読書活動推進事業 【400千円】 「港南区読書活動推進目標」に掲げる「つなぐ」「はぐくむ」「ひろめる」の実現を目指し、港南図書館と協働して、読書に親しむ事業を実施</p> <p>(1) 読書マップの作製・配付（11月予定）【新規】 (2) 読書ノートの作製・配付（7月） (3) 「わらべうたと絵本を親子で楽しもう！」講座の開催【拡充】</p> <p><u>ア 区内4か所で乳幼児と保護者を対象に、専門講師による講座を開催</u>（1か所3回。港南図書館5月、永谷地区センター9月、野庭地域ケアプラザ12月、上永谷コミュニティハウス2月）</p> <p><u>イ 担い手育成の観点から、子育て支援に関わる方向けの講座を開催</u>（1コース3回、7月）【新規】</p>	<p>(再掲) 港南図書館は子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受賞</p>
<p>19 区民利用施設機能向上事業</p> <p>R6 予算額：1,000 R5 予算額：1,000 増△減： 0</p>	<p>地域振興課所管施設の新規利用促進や利用者満足度の向上を目的とした設備改修を、施設管理者からの提案を基に実施</p> <p>(1) 各施設に周知・対象事業の公募・選定（4～6月） (2) 設備改修を実施（7月以降予定）</p>	<p>地域振興課</p>

5 住み続けたいまちづくり

【35,564千円】

街並みの美化、ヨコハマ プラ5.3計画の推進、階段や通学路など道路環境の改善、温暖化対策、まちの魅力発信、わかりやすい情報提供、区民サービスの向上に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>20 うるおいのある 美しい街づくり事業</p> <p>R 6 予算額：4,197 R 5 予算額：4,147 増△減： 50</p>	<p>区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進。また、地域の実情に応じて誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進</p> <p>1 街のクリーンアップ事業 【2,767千円】</p> <p>(1) 港南台、上永谷駅周辺清掃 区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施</p> <p>(2) 河川のクリーンアップ 地域団体が主体的に行っている、河川の清掃活動を神奈川県治水事務所や土木事務所などと連携して支援。清掃活動で使用するゴミ袋をバイオマスプラスチック製に全面変更し、プラスチック対策を合わせて実施</p> <p>ア 笹下川クリーンアップ（5月18日、9月予定） イ 平戸永谷川クリーンアップ（5月25日、10月予定） ウ 大岡川クリーンアップ笹下地区（6月29日） エ 大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区（6月1日） オ 日野川クリーンアップ（7月13日）</p> <p>(3) ポイ捨て防止等の推進 区内主要駅にて環境事業推進委員、資源循環局港南事務所とポイ捨て防止キャンペーンの実施（年3回予定）</p> <p>2 地域美化活動支援事業 【920千円】 各地域で行われている美化活動を支援するための経費を補助（15地区）</p> <p>3 フラワーサポーター支援事業 【510千円】 公共性の高い場所で、花植えやその維持を行っているフラワーサポーター団体を支援する経費を補助（10団体予定）</p>	<p>地域振興課</p> <p>地域美化活動 推進組織への 補助</p> <p>フラワーサ ポーター団体 への補助</p>
<p>21 3R推進事業 （旧：ヨコハマ3R 夢！推進事業）</p> <p>R 6 予算額：1,263 R 5 予算額：1,263 増△減： 0</p>	<p>ごみ・資源の削減と脱温暖化を目指し、横浜市一般廃棄物処理基本計画に基づき、区民や事業者との協働により3Rを推進</p> <p>1 ヨコハマプラ5.3計画推進組織の運営 【223千円】</p> <p>(1) 港南区地球温暖化対策・ヨコハマプラ5.3計画推進本部総会 区民、区内事業者、行政が取り組む令和6年度のごみ量削減などの行動目標を決定（5月17日）</p> <p>(2) 3R表彰式 街の美化および3Rの推進に貢献した区民・団体に対す</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
22 歩行者サポート事業 R 6 予算額：5,000 R 5 予算額：5,000 増△減： 0	地域の要望を踏まえて公道の階段への手すりの設置や補修などを行い、日頃から高齢者等が安心して外出でき、災害時にも安全に通行できる環境を整備 手すりの設置・補修陳情に対し、利用状況をふまえて計画的に実施 令和6年度の手すり設置延長：約120m 予定	土木事務所
23 交通安全施設等補修事業 R 6 予算額：8,500 R 5 予算額：8,500 増△減： 0	毎年、各小学校で開催される「地域子どもの安全対策協議会」で出された要望を集約し、通学路の安全確保を最優先に、危険度や地域のバランス等も考慮し、カラー舗装化と交通安全施設の補修等を実施（21校） 1 通学路カラー舗装化事業 【5,500千円】 歩道がない通学路での歩行スペースの確保や車両の速度を抑制させるため、路側帯のカラー舗装化による交通安全対策を実施 令和6年度の実施延長：約2,500m 予定 （新設 約1,800m 補修 約700m） ※ 別途の道路局配付予算も含む （1）地域子どもの安全対策協議会（6月～7月） （2）実施箇所の選定、設計（8月～10月予定） （3）カラー舗装化工事（11月～令和7年3月予定） 2 交通安全等補修事業 【3,000千円】 通学路のガードレール・車止め等の安全施設や、車両の速度を抑制させるための路面標示の補修による交通安全対策を実施 令和6年度の実施箇所：約10箇所 予定 ※ 別途の道路局配付予算も含む （1）地域子どもの安全対策協議会（6月～7月） （2）実施箇所の選定、設計（8月～10月予定） （3）交通安全施設等補修工事（11月～令和7年3月予定）	土木事務所
24 港南区地球温暖化対策推進事業 R 6 予算額：2,945 R 5 予算額：3,095 増△減：△150	「横浜市地球温暖化対策実行計画」に基づき、区民、事業者、区の協働により、省エネ・脱温暖化の取組を実施 1 省エネ、節電推進事業 【1,850千円】 （1）家庭でできる省エネの取組を啓発する「省エネチャレンジ港南」を実施（12月～令和7年1月予定） （2）区民利用施設での省エネ、節電を推進するため、LED照明や人感センサー等省エネ設備への切り換えを実施 2 イベント等での普及啓発 【580千円】 区民の省エネや節電に対する意識をより高め、区民一人ひとりが温暖化対策に取り組むためのきっかけづくりとなるよう、イベント等での普及啓発を実施 （1）区内商店街と連携したイベントで省エネを啓発（7～11月予定） （2）「みんなで省エネ！@イオンフードスタイル港南台店」	区政推進課 地域振興課 福祉保健課 区政推進課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>で、省エネを啓発（9月予定）</p> <p>(3) 港南図書館での地球温暖化対策パネル展で、温暖化やSDGsに関する書籍の紹介や省エネを啓発（12月予定）</p> <p>(4) SDGsの視点も取り入れ、小学生とその保護者を対象とした環境学習講座を区役所で開催（8月3日、令和7年1月予定）講座の一部はオンラインで配信</p> <p>(5) 横浜市地球温暖化対策推進協議会及び自治会町内会と連携し、廃食油回収を実施</p> <p>ア 区役所で廃食油回収を実施（6月25日、9月25日、令和7年2月25日）</p> <p>イ 「みんなで省エネ！@イオンフードスタイル港南台店」で廃食油回収を実施（9月予定）</p> <p>ウ 自治会町内会における定期回収への支援（通年）</p> <p>3 緑化推進 【150千円】 夏の日差しを和らげ省エネ効果を高めるほか、植物を育てる体験を通じて、楽しく温暖化対策に取り組むきっかけづくりとするため、区内保育園（15園）、小学校（4校）及び商店街（6店舗）、特別養護老人ホーム（2施設）で「緑のカーテン」を実施（5月）</p> <p>4 地産地消の推進 【65千円】 夏季及び秋季に港南公会堂前広場で、地元港南区産野菜の直売会を開催（夏季は7月10日～8月7日 計9回、秋季は11月～12月予定。野菜摂取量を測定できるベジメータを活用したイベント（7月17日、8月7日 計2回）も同時開催）</p> <p>5 <u>GREEN×EXPO 2027 PR事業</u> 【300千円】 <u>GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）の開催に向け、機運醸成につながる取組を実施【新規】</u> <u>開催1000日前イベントとして、区役所1階の区民ホールで、親子で一緒に作れるフラワーアレンジメント講座を開催（6月22日）。会場横にはGREEN×EXPO 2027 PRブースも設置し、来場者に生花100本を配布予定</u></p>	<p>デジタル</p> <p>地域振興課 福祉保健課</p> <p>区政推進課</p>
<p>25 みんなでつくるふるさと港南事業（旧：こうなん区政推進事業と統合）</p> <p>R6 予算額：2,884 R5 予算額：2,030 増△減： 854</p>	<p>港南区の魅力を発見・発信し地域への愛着やふるさと意識を高める取組を推進</p> <p>1 まちの魅力発信 【300千円】 デジタルスタンプラリーイベントの開催 港南区の魅力を発見・発信し、地域への愛着を高めることを目的に、区内を巡るデジタルスタンプラリーイベントを開催（10月予定）</p> <p>2 ライフイベントに合わせた身近な区役所づくり 【250千円】 婚姻や出生等のライフイベントのお祝いのひとつとして、また、港南区への愛着やふるさと意識を高めるため、区オリ</p>	<p>区政推進課</p> <p>デジタル</p> <p>区政推進課 戸籍課</p>

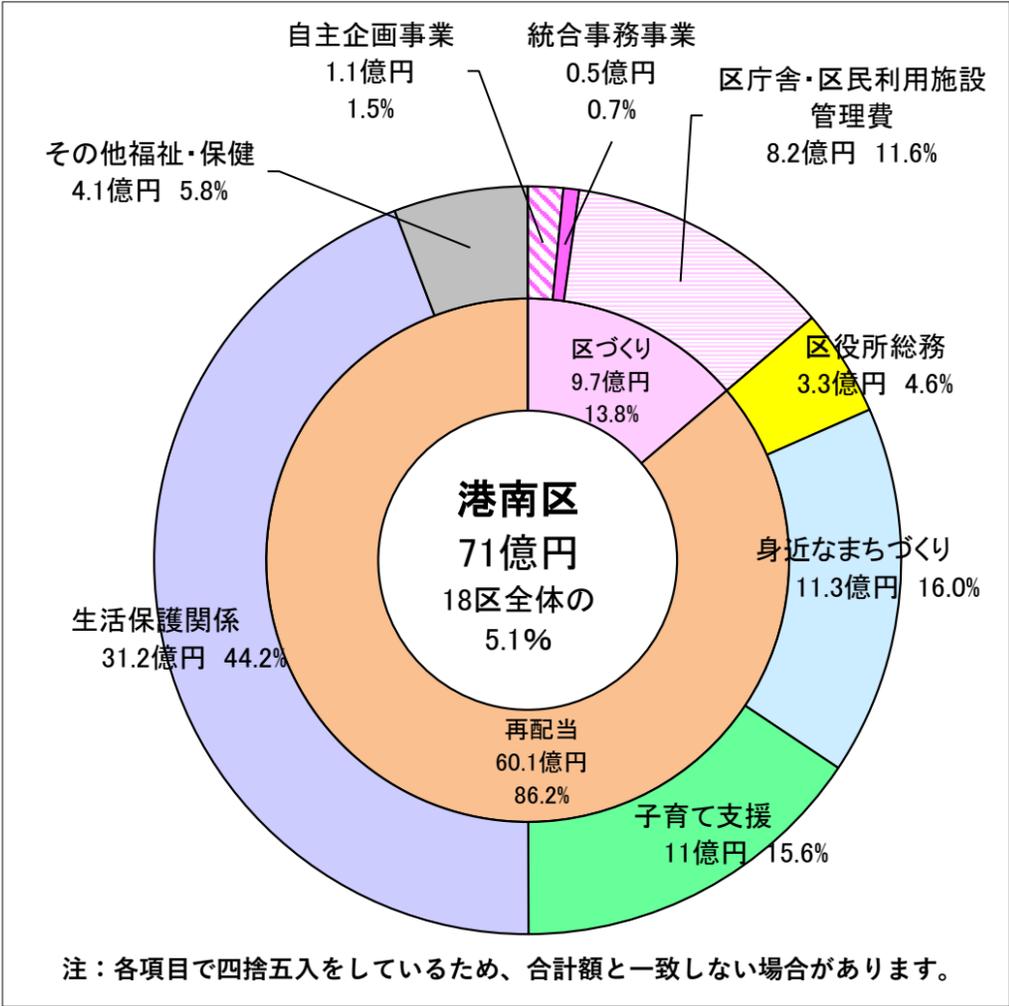
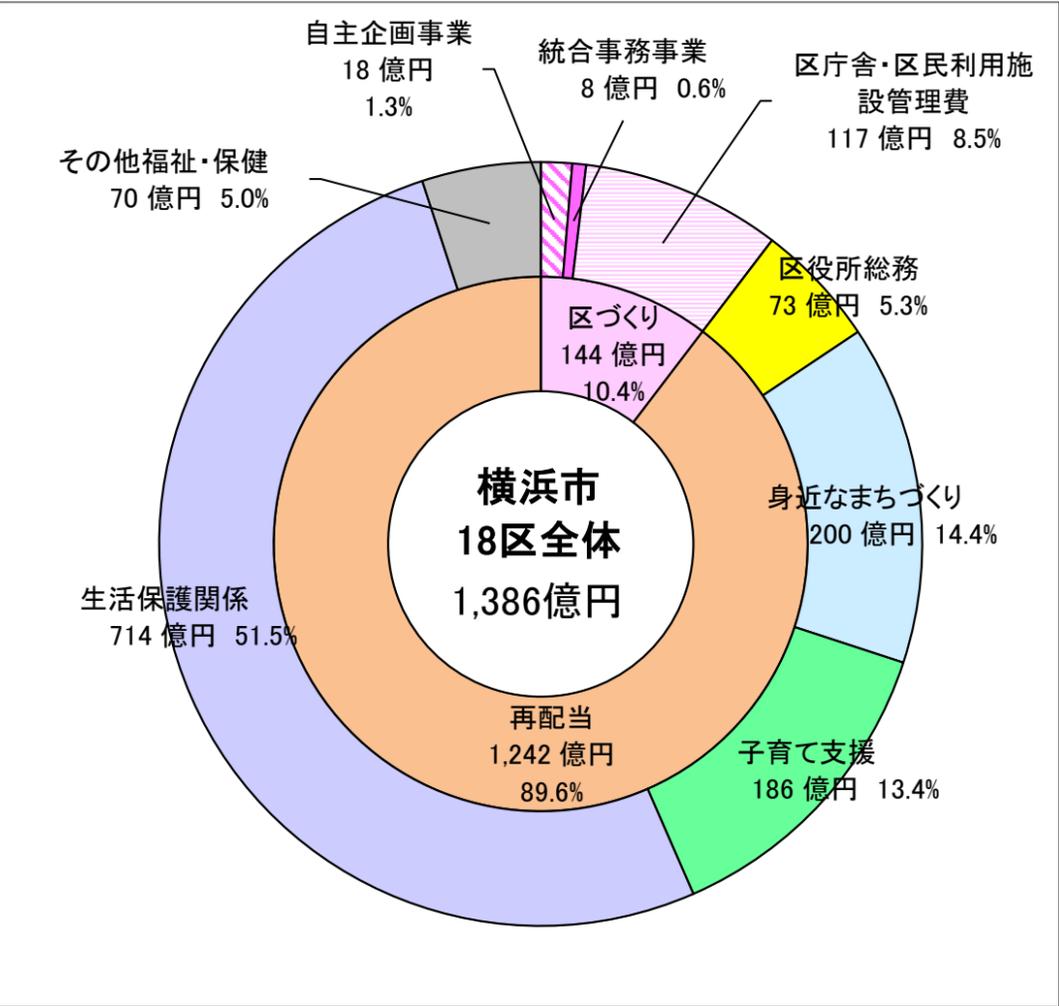
事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>ジナルデザインの AR (拡張現実) フォトフレームと婚姻届受理証明書 (希望者に有料交付) を提供</p> <p>3 ひまわりを活用した区の活力アップ 【470 千円】 <u>(1) 区内公有地を活用し、地域の方々とひまわりの植樹(5月26日)及び栽培【拡充】</u> <u>(2) 土木事務所と連携し、区内公園にひまわりが見えるスポットを創出(7月予定)【新規】</u></p> <p>4 赤ちゃんからはじまる83運動事業 【500 千円】 <u>子どもが産まれた家庭に対し、誕生のお祝いと83運動の周知・啓発のため83太郎キッズタオルを作成・配布(10月予定)【新規】</u></p> <p>5 こうなん区政推進事業【統合】 【1,364 千円】 区民ニーズや地域課題を的確に把握し、その解決に向けて関係機関等と調整を行うとともに、区運営方針に掲げた目標達成に向けた取組を実施</p>	<p>区政推進課 土木事務所</p>
<p>26 総合案内充実事業 R6 予算額：3,551 R5 予算額：3,360 増△減：191</p>	<p>区民が満足し、便利で親しみやすい区役所を目指すため、総合案内窓口にて経験豊富なスタッフ(ひまわりコンシェルジュ)を引き続き配置し、窓口案内を実施 また、コンシェルジュが業務の中で気付いた点等を情報共有することにより、区役所全体の接客改善を実施</p>	<p>区政推進課</p>
<p>27 わかりやすい情報提供事業 R6 予算額：2,870 R5 予算額：1,830 増△減：1,040</p>	<p>隔年発行の区民生活・防災マップ(令和7年3月発行予定)、区 Web サイト、各 SNS、デジタルサイネージ(区内公共施設や商業施設等6か所)などを活用し、区政情報や生活に必要な情報を分かりやすくタイムリーに提供</p>	<p>区政推進課 デジタル</p>
<p>28 区役所サービス推進事業 R6 予算額：4,354 R5 予算額：4,414 増△減：△60</p>	<p>自動販売機の売上手数料やモニターの広告料などを財源とし、来庁者の利便性向上のための環境づくり、区役所サービスの改善の取組を実施</p> <p>1 区役所1階区民ホールにて、区民が集い楽しめるよう、施設のポテンシャルを発揮できる場を創出【新規】</p> <p>2 日頃の業務への気づきを基に、区民サービスの質の向上を目指し、区役所全体で業務改善を実施(取組事例の共有 月1回)</p> <p>3 区独自の窓口対応マナー職員研修を実施(年4回予定)【拡充】</p>	<p>総務課 全課 全課</p>

港南区に係る予算のすがた（令和6年度一般会計予算）

一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市の一般会計の規模は1兆9,156億円ですが、このうち区が執行している予算の規模（区の人件費を除く）は1,386億円です（左の円グラフ）。

令和6年度一般会計予算の中で、港南区が執行している予算の規模は約71億円となっており、18区全体の予算の約5.1%を占めています（右の円グラフ）。これは、単純に区民1人当たりで換算すると、約3万円を支出していることとなります。

港南区の予算では、地域の課題やニーズに迅速かつきめ細やかに対応するための自主企画事業を始め、局からの予算の再配当を受け、局に代わり区民生活に密着した福祉や保健、子育て、身近なまちづくりなど、区民生活を支える重要な事務事業を担っています。



主な事業内容（一般会計）

（単位：百万円）

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	972	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	108	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	48	広報よこはま各区版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	816	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
再配当予算	6,085	局からの予算再配当を受け、区が執行している予算
区役所総務費	327	（総務部が執行する予算です。）
賦課徴収費	113	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	15	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	1	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	198	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	1,127	（土木事務所が執行する予算です。）
道路修繕費等	746	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	62	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
公園管理費等	319	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	1,101	（福祉保健センター等が執行する予算です。）
市立保育所運営	85	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	776	放課後キッズクラブ運営委員会への補助金等
地域子育て支援拠点等	239	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	3,122	（福祉保健センターが執行する予算です。）
生活保護	3,089	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。
生活困窮者自立支援	33	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	409	（福祉保健センターが執行する予算です。）
障害者福祉	138	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	27	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業（介護保険対象外事業）などを行います。
地域ケアプラザの管理運営等	244	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
合計	7,058	

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。
 ※年間を通じた概ねの再配当額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。（現時点では区への再配当額が未定のため、区へ再配当する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています）

I 基本目標

愛あふれる♡ふるさと港南に

- ◇ 地域の皆さまと協働でつくる「安全で誰もが安心して元気に暮らせるまち」
- ◇ 区民生活の基本となる「行政サービスを正確・丁寧に提供する区役所」

II 目標達成に向けた施策

●地域の皆さまと協働で進める地域づくり

地域の皆さまと共に策定した「第4期港南ひまわりプラン（地域福祉保健計画）」の推進及び次期計画の策定をスタートし、幅広い世代や事業者にも地域活動の輪を広げ、地域の中で見守り、支えあい、誰もがいきいきと暮らしていくことができる「協働による地域づくり※」を進めます。

※「協働による地域づくり」とは？

地域住民が地域課題の解決に向けて取り組む活動において、自分たちで出来ることは自分たちで行い、地域住民だけでは対応できない課題がある場合は、行政等がともに考え支援することで地域課題の解決につなげ、より住みやすいまちづくりを進めること。

●区民の皆さまに寄り添う身近な区役所の運営

区民生活の基本となる手続きや相談について、お一人おひとりの気持ちに寄り添いながら、正確・丁寧な行政サービスを提供します。

●「あったかデジタル 港南」の推進

デジタル区役所モデル区の経験を活かし、デジタルツールの活用により区民の利便性向上や区役所業務の効率化を図ります。取組によって生み出した時間が、対面での対応や地域とのコミュニケーションにつながる、あったかい区役所づくりを進めます。

施策1 安全・安心のまちづくり

施策2 子育てにやさしいまちづくり *New*

施策3 見守り・支えあいのまちづくり

施策4 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり

施策5 住み続けたいまちづくり

「子育てにやさしいまちづくり」の新設

子育て世代と地域との接点を増やすことで豊かに生活できることや将来の担い手づくりにつながります。また、中期計画に掲げる「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」の実現に向けて、「子育て世代への支援」を進めていきます。

III GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成の取組等

GREEN×EXPO 2027は、私たちの生活に大きな影響をもたらす気候変動に着目した、環境と共生し市民の皆様と共につくる、「環共」をテーマとする日本で初めての国際園芸博覧会です。

2027年3月の開催に向け、区役所窓口やイベント等の区民との接点を周知啓発・機運醸成のチャンスと捉え、区内全課全職員で取り組みます。

また、自治会町内会をはじめとする、関係団体や施設の協力を得ながら地域からの機運醸成により、市全体の盛り上がりにつなげていきます。

自然・人・社会が共に持続するために、地球の限界や脱炭素社会を見据え「人々の環境への意識は2027年の横浜から変わった」と言われるよう、準備を進めていきます。あわせて、特別市など市の重点施策に港南区全体として取り組みます。



【参考】 主な事業・取組

施策1 安全・安心のまちづくり



● 災害に強いまちづくり

- ・子育て世帯に向けた防災教室やイベントを開催します。
- ・子どもが楽しみながら学べる防災啓発パンフレットを配布します。
- ・地域防災拠点の機能強化のため、資機材の点検・修繕を行います。



《ひまわり防災イベントの様子》

● 防犯・交通安全の推進、子どもの見守り

- ・登下校時（8時頃と3時頃）に子どもを見守る環境づくりを行う「港南ひまわり83（ハチサン）運動」を地域全体で進めます。
- ・港南区交通安全シルバーリーダーの活動を支援し、高齢者への交通安全啓発を実施します。



《地域イベントに83運動啓発を行う様子》

● 安全で快適な生活の推進

- ・子ども食堂等のボランティアグループへの衛生支援を行うほか、タブレット端末等を活用した食中毒予防啓発展示会を開催します。
- ・災害時ペット手帳や動物救援病院リストを活用した啓発や、地域防災拠点へのペット同行避難受付キットの配布を行います。



《食中毒予防啓発展示会の様子》

施策2 子育てにやさしいまちづくり



● 切れ目のない子育て支援

- ・妊婦や保護者がより手軽に子育てに関する情報を入手できるよう、「港南区子育てサイトここなび」による情報発信を推進します。
- ・子育て連絡会や図書館を通じ、地域と連携して子育てを見守るネットワークを強化します。



《港南区子育てサイト「ここなび」》

● 青少年の健全育成

- ・「こうなん子どもゆめワールド」の開催を支援するなど、青少年に多世代交流の場を提供します。また「メタバース作品展」など、会場に直接来場できない方も参加できる取組を進めます。
- ・ひまわりミュージックフェスタをはじめ、発表の場を提供します。



《ゆめワールドで躍動する子どもたちの様子》

● あったかデジタル 港南の推進

- ・弁護士による法律相談をオンラインで提供し、子育て世代をはじめ、相談を希望するすべての市民が利用しやすい環境を整えます。

施策3 見守り・支えあいのまちづくり



● 地域での見守り・支えあい、障害理解の啓発

- ・「第4期港南ひまわりプラン」の推進及び「第5期港南ひまわりプラン」の策定に地域と共に取り組みます。
- ・障害に対する理解向上を図るため、啓発動画を制作し、発信します。啓発ファイル等による啓発の取組を実施します。



《しゃべっchao♪の様子》

● 自治会町内会運営のサポート

- ・ICTを活用する若い世代が活動に参加をしやすくするために、講座の開催を通して、自治会町内会活動でICTを活用できる環境づくりをサポートします。
- ・地域の課題解決にむけた補助金の拡充やアドバイザーの派遣を通じ、協働による地域づくりを進めます。



《アドバイザー派遣の様子》

施策4 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり



● 高齢者が自分らしく暮らせるような支援

- ・シルバークラブの活動を支援し、活性化することで新規会員の加入を促進します。
- ・買い物が困難な高齢者等の支援を目的として、事業者と地域が連携した移動販売を支援します。

● 地域での文化・スポーツ振興

- ・文化芸術に触れる機会を幅広い世代の方に提供するために、公開参加型のイベントを実施します。
- ・子どもたちにスポーツの魅力を伝えるために、身近な場で気軽に参加できるプログラムを提供します。



《令和5年度公開参加型文化イベントの様子》

● 第3期健康横浜21の推進

- ・働き・子育て世代を対象とした生活習慣改善プログラムを実施します。
- ・がん検診の受診率向上のため、リーフレットや乳がんセルフチェック媒体の配布等による普及啓発を行います。



《生活習慣改善プログラムの様子》

施策5 住み続けたいまちづくり



● 街並みの美化

- ・河川のクリーンアップや花植えとその維持管理など、地域の中で美化活動する皆さまの取組を支援します。

● 歩行者の安全に配慮したまちづくり

- ・公道の階段における手すりの補修を行うことで、安心して外出できる環境づくりを進めます。
- ・子どもたちの安全を確保するため、通学路の安全施設や路面表示の新設・補修を進めます。



《川のクリーンアップの様子》

● 温暖化対策の推進

- ・区民一人ひとりが家庭での省エネを意識できるよう、啓発します。また、区民利用施設の照明をLED化し、脱炭素化を推進します。

● わかりやすい情報提供

- ・WebサイトやSNS、地域情報誌による情報発信や動画を活用したコンテンツの提供などにより、利用者目線で区政情報や生活に必要な情報をわかりやすく、タイムリーに発信します。



《野庭団地ショッピングセンターでの打ち水の様子》

上永谷駅前に「港南区複合施設」がオープンします！

上永谷駅前の旧港南土木事務所跡地に、地域ケアプラザ、コミュニティハウス及び南部児童相談所の3つの機能を有する複合施設が7月にオープンします。

【建物概要】

- ・所在地：港南区丸山台1丁目9番10号（鉄筋コンクリート造 地上4階建）
- ・フロア構成：<1階南側> 地域ケアプラザ・コミュニティハウス
<1階北側及び2階～4階> 南部児童相談所

※地域ケアプラザ及びコミュニティハウスと南部児童相談所は出入り口が異なります。



《港南区複合施設》

IV 目標達成に向けた組織運営

● 地域に寄り添った組織運営！

地域に寄り添う姿勢を大切に、チーム港南として庁内横断的に目標達成・地域課題の解決に向けてスピード感を持って取り組みます。

● 人材育成・働き方改革の推進！

個々の能力を存分に発揮し、チャレンジできる職場づくりによりモチベーションを高め、皆さまに信頼される人材を育成します。また、効率的な働き方に取り組み、働き方改革を推進します。

● 区民の皆さまに「伝わる」情報発信！

イベントや事業等の取組のほか、区民生活に必要な情報を区民の皆さまにお届けします。

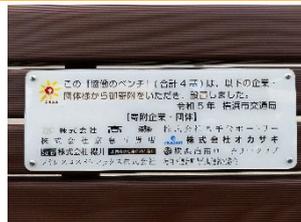


栗原区長

チーム港南で、区民の皆さまにとことん向き合っています！

総務課 チーム港南のパフォーマンスを高め、区民の皆さまの安全・安心をしっかりとお守りしていきます。	区政推進課 「伝わる広報」「ずっと住み続けられるまちづくり」「あったかデジタル港南の推進」に取り組みます。	地域振興課 自治会町内会や地域で活動する皆さまと共に、住み続けたい地域づくりを進めていきます。	地域力推進担当 地域に積極的に向き合い、地域活動者と顔の見える関係を構築し、地域支援を進めます。
戸籍課 私たちの取扱う公証は、区民生活の根幹をなすことを意識し、親切・丁寧・正確な対応を行います。	税務課 丁寧な説明を心掛け、公平公正で適切な賦課徴収事務を行い、区民の皆さまから信頼される税務行政を目指します。	区会計室 会計事務を迅速・正確に行い、職員の会計知識向上を図りながら、各課の事業をサポートします。	福祉保健課 見守り、支えあい、交流、港南ひまわりプランを推進し健康アクションこうなん5で健康に！
生活衛生課 相談しやすい身近な組織として、地域の皆さまが安全で衛生的に暮らせる生活環境の実現を支援します。	高齢・障害支援課 高齢の方や障害のある方が安心して自分らしく過ごせるよう、思いに寄り添った支援を進めます。	こども家庭支援課 こどもたちの健やかな育ちを支えるために切れ目ない支援を行い、区民の皆様と共に、こどもと子育て中の方を支える地域づくりを進めます。	市立保育園(3園) 安心安全な保育環境を整え、一人ひとりを大切に保育します。地域の方々と共に、こどもの育ちと子育てに寄り添いながら、支えます。
生活支援課 生活にお困りの方に寄り添い、的確な支援を行うとともに、就労支援や子どもたちの学習支援も進めます。	保険年金課 暮らしを支える保険年金制度であることを意識し、一人ひとりの気持ちに寄り添い正確かつ丁寧に対応します。	港南土木事務所 日頃から災害に備えるとともに、道路・下水道・河川・公園の維持管理に取り組み、安全・安心なまちづくりを進めます。	港南図書館 港南区読書活動推進目標「つなぐ・はぐくむ・ひろめる」をモットーに、区民の皆さまに、読書の楽しさをお届けします。

バス乗り場が増設されました



令和5年12月に、混雑緩和を目的に港南区総合庁舎前のバス乗り場が増設されました。

バス乗り場には、区内企業・団体のご寄付による「協働のベンチ」が設置されています。

SDGs

～「誰一人取り残さない」社会を目指して～



「SDGs (エスディーゼーズ)」は、「誰一人取り残さない」を基本理念とする国際目標です。

この基本理念は基礎自治体にもあてはまる考えであり、港南区としてもSDGsの17の目標を意識し、あらゆる施策に取り組んでまいります。

● 横浜市は「特別市※」を目指しています！！ ●

港南区総合庁舎前バス停増設後の効果検証について

「港南区総合庁舎前」バス停周辺におけるバス乗車待ちお客様による歩道上混雑の緩和を図るため、区の事業として令和5年12月にバス停上屋を増設しました。運用開始から半年ほど経ちましたが、バス利用者等による特段の混乱も無く、多くのお客様にご利用いただいております。

この度、特に混雑する朝のピーク時間帯におけるバス乗車待ちお客様の滞留状況、バスの運行状況を調査し、バス停増設前の調査結果との比較により、バス停増設による効果を検証しましたので御報告いたします。

1. 調査概要

【調査日】増設前(R4年5月)と増設後(R6年2月及び5月)

【調査時間】7:00~8:40

【調査主体】港南区区政推進課、交通局自動車本部営業課、交通局港南営業所

【調査項目】・バス系統毎の「乗降人数」及び「バス発車直後の歩道等における待機人数」
 ・バス到着時分
 ・新旧2か所のバス停の同時発着の有無

2. 調査結果及び考察

(1) 歩道等における滞留状況について

- バスが到着する直前が歩道上でのバス待ち人数が最も多い状態となるため、
調査対象バスへの乗車人数 + 当該バス発車直後の歩道等待機人数 = 「歩道上滞留人数」により、歩道上の混雑に対する効果について確認しました。

調査項目		増設前	増設後	
		(R4年5月)	(R6年2月)	(R6年5月)
バス台数		84 台	86 台	81 台
乗車人数		354 人	292 人	391 人
歩道上 滞留人数	全体	1,453 人	769 人 (▲約5割)	987 人 (▲約3割)
	【バス停別】	【既存のみ】	【新】677 【既存】92	【新】860 【既存】127
	既存ピーク時	43 人	13 人	19 人

- 乗車人数に違いがあるものの、調査時間帯における歩道上滞留人数の総数としては、R6年2月の調査では増設前の5割程度、R6年5月の調査では増設前の7割程度と、バス待ちによる歩道上に滞留する人数は大幅に減少しました。
- また、特に課題となっていた地下鉄出入口横にある既存バス停付近での滞留についても、滞留人数の総数だけでなく、ピーク時の人数も大幅に減少し、駅階段出入口前において常態的に発生していた乗車待ちの長蛇の列についてほぼ改善されました。



バス停増設前の混雑状況

(2) バスの運行状況について（定刻運行台数と同時発着回数）

- バス停増設前は、ダイヤが過密な時間帯では連続して到着するバスをスムーズにさばくことができず、バス停への進入待ち等によるバス到着の遅れが発生していました。バス停増設後は、バスが連続して到着した場合でも、2か所で同時に乗降可能となり、バス停への進入待ちの減少にもつながっていることから、バスの運行に対する効果について確認しました。

調査項目	増設前	増設後	
	(R4年5月)	(R6年2月)	(R6年5月)
バス台数	84 台	86 台	81 台
定刻運行台数	58 台 (約70%)	72 台 (約85%)	69 台 (約85%)
同時発着回数		9 回	12 回

※「定刻運行台数」とは、時刻表上の到着予定時刻から「1分以内」に到着した回数

※「同時発着回数」とは、新旧バス停で同時に各方面別のバスが乗降作業を行った回数

- 同時発着の可否は、上大岡駅での各バスの発着具合に大きく影響を受けるため、明確な傾向は読み取れないものの、新旧バス停でのバスの同時発着は10回程度確認できました。
- 定刻運行の台数は増設前から2割程度増加し、定刻運行の割合も約70→85%に増加しました。同時発着の実現が後続するバスの定刻運行の増加に繋がっているものと考えられます。

3. まとめ

バス停を増設したことにより、バス待ちのお客様及びバスの発着が分散され、乗降効率の向上によるバス停車時間の縮減、バスの同時発着によるバス渋滞の緩和などが「歩道上に滞留する人数の減少」及び「バスの定時運行の増加」につながったものと推察されます。

本事業を実施したことにより、最大の目標であった「歩道上の混雑緩和」だけでなく、「バスの定刻運行」に対しても一定の効果があつたものと考えています。

なお、利用者の方から暗い時間帯に時刻表等が見えづらいとの声をいただいたことから、5月下旬に交通局がソーラー蓄電式の照明を設置いたしました。区としても、引き続き市民の皆様に快適にご利用いただけるよう利便性向上に努めてまいります。



新設バス停に設置した照明



新旧バス停でのバス同時発着の状況